新製品開発におけるフロント・エンド・ローディング **"社会構造のバランスと 10 年を 2 年半の周期としたテーマ創造"**

--- テーマ創造 ---

(株) ジョンクェルコンサルティング 落合以臣 A Front-End Loading in New Product Development "Balance of social structure and theme creation with 10 years as a cycle of 2 and a half years" -The creation of a theme-

Shigemi Ochiai, Jonquil Consulting Inc.

Keywords:世界経済・崩壊・荒廃・中流階級・バランス・短期間・テーマ創造・設計基準・作成

新型コロナウイルスと中流階級層の減少

新型コロナウイルスの影響は、初波から第二波の到来によって、世界経済は崩壊の一途を辿り、現在では経済が荒廃しつつあると言えます。本来であれば、感染の発端、感染経路、感染者数などについて、いち早く正確なデータを公表すべきところ、未だにその気配すら感じられない状況であると言っても過言ではないでしょう。この現象は、経済の前にある人間社会の荒廃と言った方が適切かも知れません。それが原因となって、経済の崩壊を引起し、今では経済の荒廃に移りつつあります。

こうした雪崩的な経済の荒廃は、ある意味では、ここ 100 年で築き上げてきた社会の大きな秩序を持った枠組みに満足できない国、人々が大勢を占めるようになってきたのでしょうか。10 月 26 日の日経朝刊電子版によりますと、経済の主流を支えてきた中流階級層が減少というより没落したとの記事がありました。この中流階級層の減少の意味するところは、経済構造のバランスを保つために重要な役割を果たしていたが、減少によってバランスを壊してしまったということだそうです。

中流階級層が減少してしまった今後、経済のバランスをどのような人々が中流階級層の役割を果たすことになるのでしょうか。それは、中流階級層というひとつのグループで表現される人々ではなく、いつでも経済のバランスを支える人に成りえるし、逆にいつでも経済のバランスを壊すことができる人とでも言いましょうか、社会構造そのものが決められた枠組みではなくなるということを意味していると思われます。

社会構造のバランスと 10 年を 2 年半の周期としたテーマ創造

こうしたことに鑑みますと、新製品開発もテーマ創造だけで良いのかと言いますと、経済を支える社会構造の枠組みが、新型コロナウイルス影響の最中では、一定の期間従属するという慣習そのものが崩れてしまうために、短期間・階層ごとのテーマ創造が必要になってくると思います。言い換えますと、5 年先、10年先をニュートラルな視点で見据えたテーマ創造と言いますより、10年を2年半の周期としたテーマ創造と言えます。このような比較的短期なテーマ創造には、DX を活用した方が、効果的なテーマを創造できると思います。

それは、短期的な勝負の場合は、テーマ創造から企画、開発、製作、上市の一連の作業に、多くの時間を費やすことができないために、複雑な機能を選定しないで、改善・改良型の製品開発になるからと言えます。特に、社会構造を深く探索するよりも、「新型コロナウイルス影響の最中」という大きなテーマがあるために、それを階層別にしたうえで、必要な機能を照らし合わせていけば、短期的なテーマができあがるということになります。

また、新型コロナウイルスがインフルエンザのように常態化しつつある中で、在宅勤務を励行し開発の効率化を目指す企業も増えてきていますが、ものつくりは頭の中で思考を繰り返せばできるというものではなく、開発現場という実態を伴う機能があってこそ、製品化した時に人々に受入れられると思います。したがって、机上での効率化を目指しても何の意味もないと思う次第です。

できれば、この最悪とも言われています時期に、従来の基準に合わせた設計方法を見直し、新たな時代の到来に即した設計基準を作ることを期待したいと思います。そうでないと、ものつくり論といいますより、製品開発そのものが崩壊してしまうからです。